

# 友の会通信

2022  
Vol.  
**43**

～ 群馬県立自然史博物館友の会 ～



友の会  
体験活動

12月11日(土)

## 富岡製糸場の石を 見てまわる会

令和3年度最初の友の会活動は、博物館地学研究系の菅原久誠先生ご指導のもと「富岡製糸場に使われた石を見てまわる会」を行いました。富岡製糸場の見学というと、世界遺産や絹産業技術関連について連想する方が多いかもしれません。今回の体験活動では、製糸場の礎石に焦点をあてた見学を行いました。

まずは、正面入口から入場し左方向に進みながら礎石を観察していくと、建物によって砂岩、河川の礫が使われていました。一見モルタルまたはコンクリートと見える礎石も、菅原先生にご説明いただきながら観察すると河川の礫が使われていることがわかり、思わず歓声をあげる参加者もいました。首長館に沿って角を曲がり、榛名寮の前まで来ました。その先は一般の見学では立ち入ることのできない区域でしたが、製糸場の方のご配慮により妙義寮と浅間寮の礎石も観察させていただきました。ここで記念撮影を行い前半終了です。

後半は、場所を移して甘楽町にある連石山採石場跡の見学です。採石場跡までは登山道となっていて軽い登山でした。官営製糸場時代、ここで採石した砂岩を運んで礎石に使用していたそうです。この砂岩は採った場所により違う呼び方をされていて、例えば吉井町で多く見られる多胡石などと呼ばれているものも起源は同じとのことでした。

私たちの身近にある石も観察してみると、製糸場の礎石と同じ起源の石があるかもしれません。石の観察は大変面白く、日常生活のなかでもいろいろな石を観察してみたいです。 (山口 裕子)

## 会長挨拶

会長 柚木 郁

コロナ禍により、この2年間友の会活動がほとんど休止となり、会員の皆様に大変ご迷惑をかけました。久し振りに昨年12月『富岡製糸場に使われた石を見る会』を本館の菅原学芸員の指導のもと実施、石という角度から製糸場を勉強し充実した体験ができました。

22年度には、本来の姿で諸活動が実施されることを期待しています。よろしくお願いいたします。

## 賛助会員(12月末現在)

趣旨賛同いただきました。  
ありがとうございました。

佐藤春利・柚木 郁・大塚きぬ江  
(敬称略)

## 友の会入会・継続のお願い

### 博物館への入館料が1年間無料!

その他の  
**特典**は  
次の3つです。

- 1 ミュージアムショップの割引
- 2 友の会行事等への参加
- 3 博物館からの情報配布

## 年会費

- |           |         |
|-----------|---------|
| ①一般会員     | 3,000円  |
| ②高・大学生    | 2,000円  |
| ③小・中学生    | 1,000円  |
| ④家族会員     | 5,000円  |
| ⑤賛助会員(1口) | 10,000円 |

◎現会員の方は、引き続き入会をお願いします。また、お知り合いの方に新規加入をおすすめいただければ幸いです。

◎10月以降の入会は年会費が半額になります。

## 博物館利用案内

開館時間：午前9時30分～午後5時(ただし、入館は午後4時30分まで)

休館日：毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)

その他都合により休館することがあります。

観覧料：一般510円 高校・大学生300円 中学生以下無料

※企画展開催中は、別料金になります。

※身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方及びその介助者1名は無料です。

※入館には事前予約が必要です。

## 企画展紹介

### 第65回企画展

## 「魅惑のスパイス&ハーブ」

会期：2022年3月19日(土)～5月15日(日)  
観覧料：一般800円 高校・大学生450円

人々は、暮らしを豊かにするため、様々な植物を生活に利用してきました。今回は薬草(生薬)や料理、香料として使われたスパイスやハーブに焦点をあてて、身近な存在であるスパイスとハーブの知られざる世界とその魅力を紹介します。



### 第66回企画展

## 「宇宙への挑戦」

会期：2022年7月9日(土)～11月20日(日)  
観覧料：一般800円 高校・大学生450円

古代から、人類は夜空を眺めて宇宙への思いを抱いてきた。地球、月、惑星、宇宙。いつ、どのようにできたのか。どんな姿か。謎を解くために、人類は宇宙を観測し、進出していった。アポロ、ルナ、かぐや、あかつき、はやぶさ2、H3 ロケット、ISS…。世界各国のロケットや探査機などの歴史は、技術は、科学が明らかにしたものは、さらに宇宙開発に挑んでいく人類。未来に向けて人類が目指す宇宙とはどのようなものか。



## 編集 後記

コロナの影響で友の会の行事も中止が続いていました。そんな厳しい状況ですが2年ぶりに友の会体験活動「富岡製糸場に使われた石を見てまわる会」が開催され、会員の皆様と有意義な時間を共有することができました。最近では三密を避けるためにオンラインでのイベントが定着しつつあります。ただ今回の体験活動で、会員の交流を深め実際に現地に行き実物を見て触れ季節を肌で感じ体感する事は、オンラインでは経験出来ない事と改めて感じました。一日も早くコロナが収束し、このような貴重なイベントを行うことが出来るようになる事を願うばかりです。(倉金秀行)